

〔No. 1〕

次のハンス・J・ウェグナーが手掛けた椅子に関する記述として最も妥当なのはどれか。

著作権未処理のため、
公開できません。

1.

著作権未処理のため、公開できません。

2.

著作権未処理のため、公開できません。

3.

著作権未処理のため、公開できません。

4.

著作権未処理のため、公開できません。

5.

著作権未処理のため、公開できません。

〔No. 2〕

次の記述のうち人間工学に関するものとして妥当でないのはどれか。

1.

著作権未処理のため、公開できません。

2.

著作権未処理のため、公開できません。

3.

著作権未処理のため、公開できません。

4.

著作権未処理のため、公開できません。

5.

著作権未処理のため、公開できません。

〔No. 3〕

次の図の容器の成形方法に関する説明として最も妥当なのはどれか。



1.

著作権未処理のため、公開できません。
2.

著作権未処理のため、公開できません。
3.

著作権未処理のため、公開できません。
4.

著作権未処理のため、公開できません。
5.

著作権未処理のため、公開できません。

〔No. 4〕

服飾に関する次の記述（ア），（イ），（ウ）のうち妥当なもののみを全て挙げているのはどれか。

（ア）

著作権未処理のため、公開できません。

（イ）

著作権未処理のため、公開できません。

（ウ）

著作権未処理のため、公開できません。

1. （ア）
2. （ア），（イ）
3. （ア），（イ），（ウ）
4. （イ），（ウ）
5. （ウ）

〔No. 5〕

日本における製品デザイン開発の変遷を表す次の図の（ア）～（オ）に当てはまるものの組合せとして最も妥当なのはどれか。

著作権未処理のため、公開できません。

	（ア）	（イ）	（ウ）	（エ）	（オ）
1.	プロダクトアウト	生産・技術	マーケットイン	顕在ニーズ	潜在ニーズ
2.	プロダクトアウト	生産・技術	マーケットイン	シーズ	顕在ニーズ
3.	プロダクトアウト	生産・技術	カスタマーイン	シーズ	顕在ニーズ
4.	コンセプトアウト	理念・思想	マーケットイン	潜在ニーズ	シーズ
5.	コンセプトアウト	理念・思想	カスタマーイン	顕在ニーズ	潜在ニーズ

〔No. 6〕

次の記述の（ア）に当てはまるものとして最も妥当なのはどれか。

著作権未処理のため、公開できません。

1.

著作権未処理の
ため、公開でき
ません。

2.

著作権未処理の
ため、公開でき
ません。

3.

著作権未処理の
ため、公開でき
ません。

4.

著作権未処理の
ため、公開でき
ません。

5.

著作権未処理の
ため、公開でき
ません。

〔No. 7〕

次の記述（ア）、（イ）、（ウ）のうち妥当なもののみを全て挙げているのはどれか。

（ア）

著作権未処理のため、公開できません。

（イ）

著作権未処理のため、公開できません。

（ウ）

著作権未処理のため、公開できません。

1. （ア）, （イ）
2. （ア）, （ウ）
3. （イ）
4. （イ）, （ウ）
5. （ウ）

〔No. 8〕

画像のファイル形式に関する次の記述（ア）、（イ）、（ウ）とその名称の組合せとして最も妥当なのはどれか。

（ア）
著作権未処理のため、公開できません。

（イ）
著作権未処理のため、公開できません。

（ウ）
著作権未処理のため、公開できません。

	（ア）	（イ）	（ウ）
1.	E P S	J P E G	S V G
2.	E P S	J P E G	P N G
3.	E P S	P N G	S V G
4.	S V G	J P E G	E P S
5.	S V G	P N G	E P S

〔No. 9〕

次の記述の（ア）に当てはまる情報の可視化手法として最も妥当なのはどれか。

著作権未処理のため、公開できません。

1. ローズダイアグラム
2. ピクトグラムグラフ
3. マッププレゼンテーション
4. トポロジカルマップ
5. バブルチャート

〔No. 10〕

スキューモーフィズムに関する記述として最も妥当なのはどれか。

1.

著作権未処理のため、公開できません。

2.

著作権未処理のため、公開できません。

3.

著作権未処理のため、公開できません。

4.

著作権未処理のため、公開できません。

5.

著作権未処理のため、公開できません。

〔No. 11〕

印刷に関する次の記述（ア）～（エ）のうち妥当なもののみを全て挙げているのはどれか。

（ア）

著作権未処理のため、公開できません。

（イ）

著作権未処理のため、公開できません。

（ウ）

著作権未処理のため、公開できません。

（エ）

著作権未処理のため、公開できません。

1. （ア）
2. （イ）
3. （イ） , （ウ）
4. （ウ） , （エ）
5. （エ）

〔No. 12〕

書籍『グラフィック・デザインにおけるグリッド・システムズ：グラフィックデザイナー，タイポグラファー，3次元デザイナーのためのビジュアルコミュニケーション・マニュアル』の著者に関する記述として最も妥当なのはどれか。

1.

著作権未処理のため、公開できません。

2.

著作権未処理のため、公開できません。

3.

著作権未処理のため、公開できません。

4.

著作権未処理のため、公開できません。

5.

著作権未処理のため、公開できません。

〔No. 13〕

建築物の構造形式に関する次の記述（ア）～（エ）のうち妥当なもののみを挙げているのはどれか。

（ア）

著作権未処理のため、公開できません。

（イ）

著作権未処理のため、公開できません。

（ウ）

著作権未処理のため、公開できません。

（エ）

著作権未処理のため、公開できません。

1. （ア） , （イ）
2. （ア） , （ウ）
3. （ア） , （エ）
4. （イ） , （ウ）
5. （イ） , （エ）

〔No. 14〕

建築物の屋根に関する次の記述の（ア）～（エ）に当てはまるものの組合せとして最も妥当なのはどれか。

著作権未処理のため、公開できません。

	（ア）	（イ）	（ウ）	（エ）
1.	切妻	寄棟	入母屋（いりもや）	方形
2.	切妻	入母屋（いりもや）	寄棟	方形
3.	方形	切妻	寄棟	入母屋（いりもや）
4.	方形	寄棟	入母屋（いりもや）	切妻
5.	寄棟	入母屋（いりもや）	方形	切妻

〔No. 15〕

建築物の構成に関する次の記述（ア）～（エ）のうち妥当なもののみを挙げて
いるのはどれか。

（ア）

著作権未処理のため、公開できません。

（イ）

著作権未処理のため、公開できません。

（ウ）

著作権未処理のため、公開できません。

（エ）

著作権未処理のため、公開できません。

1. （ア） , （イ）
2. （ア） , （ウ）
3. （ア） , （エ）
4. （イ） , （ウ）
5. （イ） , （エ）

〔No. 16〕

次の建築物のうち「住宅は住むための機械である」という言葉で知られる建築家が手掛けたものとして最も妥当なのはどれか。

1.

著作権未処理のため、
公開できません。

2.

著作権未処理のため、
公開できません。

3.

著作権未処理のため、
公開できません。

4.

著作権未処理のため、
公開できません。

5.

著作権未処理のため、
公開できません。

〔No. 17〕

建築基準法令に定める要件に関する次の記述（ア）～（エ）のうち妥当なもののみを挙げているのはどれか。

（ア）

著作権未処理のため、公開できません。

（イ）

著作権未処理のため、公開できません。

（ウ）

著作権未処理のため、公開できません。

（エ）

著作権未処理のため、公開できません。

1. （ア） , （イ）
2. （ア） , （ウ）
3. （ア） , （エ）
4. （イ） , （ウ）
5. （イ） , （エ）

〔No. 18〕

住宅の建築に関する次の記述（ア）～（エ）のうち妥当なもののみを全て挙げているのはどれか。

（ア）

著作権未処理のため、公開できません。

（イ）

著作権未処理のため、公開できません。

（ウ）

著作権未処理のため、公開できません。

（エ）

著作権未処理のため、公開できません。

1. （ア）, （イ）, （エ）

2. （ア）, （ウ）

3. （イ）, （ウ）

4. （イ）, （エ）

5. （ウ）, （エ）

〔No. 19〕

知的財産権に関する次の記述の（ア）、（イ）、（ウ）に当てはまるものの組合せとして最も妥当なのはどれか。

「知的財産権は、（ア） や （イ） などの創作意欲の促進を目的とした知的創造物についての権利と、（ウ） などの使用者の信用維持を目的とした営業上の標識についての権利に大別される。

また、（ア） や （ウ） は、客観的内容を同じくするものに対して排他的に支配できる絶対的独占権といわれている。一方、（イ） は、他人が独自に創作したものには及ばない相対的独占権といわれている。」

	（ア）	（イ）	（ウ）
1.	特許権	著作権	意匠権
2.	特許権	著作権	商標権
3.	特許権	意匠権	商標権
4.	著作権	意匠権	商標権
5.	著作権	商標権	意匠権

〔No. 20〕

民藝（みんげい）に関する記述として妥当でないのはどれか。

1.

著作権未処理のため、公開できません。

2.

著作権未処理のため、公開できません。

3.

著作権未処理のため、公開できません。

4.

著作権未処理のため、公開できません。

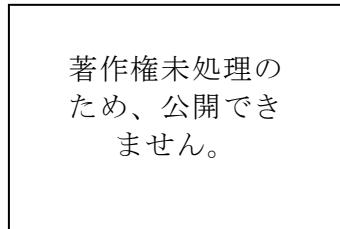
5.

著作権未処理のため、公開できません。

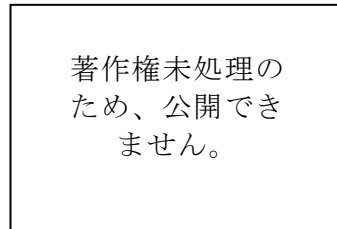
〔No. 21〕

木工の接ぎ手技法に関する次の図（ア）～（オ）とその名称の組合せとして最も妥当なのはどれか。

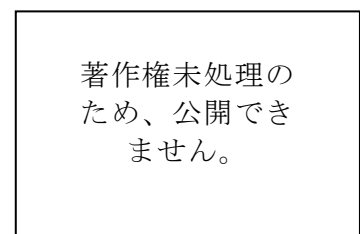
（ア）



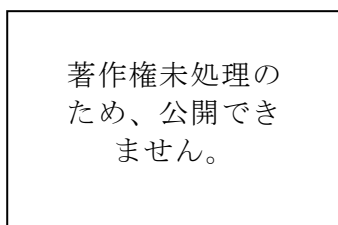
（イ）



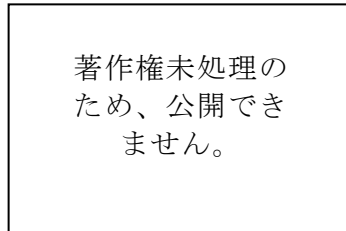
（ウ）



（エ）



（オ）



	（ア）	（イ）	（ウ）	（エ）	（オ）
1.	留形接ぎ	組み接ぎ	相欠き接ぎ	だぼ接ぎ	ほぞ接ぎ
2.	留形接ぎ	相欠き接ぎ	組み接ぎ	ほぞ接ぎ	だぼ接ぎ
3.	ほぞ接ぎ	組み接ぎ	相欠き接ぎ	だぼ接ぎ	留形接ぎ
4.	組み接ぎ	相欠き接ぎ	留形接ぎ	ほぞ接ぎ	だぼ接ぎ
5.	だぼ接ぎ	ほぞ接ぎ	組み接ぎ	相欠き接ぎ	留形接ぎ

〔No. 22〕

次の図の手箱の形式及び用いられている技法の名称（ア），（イ），（ウ）の組合せとして最も妥当なのはどれか。

著作権未処理のため、公開できません。

- | | （ア） | （イ） | （ウ） |
|----|---------------------|-------------------|---------------|
| 1. | 印籠蓋造
（いんろうぶたづくり） | 研出蒔絵
（とぎだしまきえ） | 透彫
（すかしぼり） |
| 2. | 印籠蓋造
（いんろうぶたづくり） | 研出蒔絵
（とぎだしまきえ） | 平文
（ひょうもん） |
| 3. | 印籠蓋造
（いんろうぶたづくり） | 高蒔絵
（たかまきえ） | 平文
（ひょうもん） |
| 4. | 被蓋造
（かぶせぶたづくり） | 研出蒔絵
（とぎだしまきえ） | 透彫
（すかしぼり） |
| 5. | 被蓋造
（かぶせぶたづくり） | 高蒔絵
（たかまきえ） | 平文
（ひょうもん） |

〔No. 23〕

金属材料の特徴に関する次の記述（ア）～（オ）のうち妥当なもののみを全て挙げているのはどれか。

（ア）
著作権未処理のため、公開できません。

（イ）
著作権未処理のため、公開できません。

（ウ）
著作権未処理のため、公開できません。

（エ）
著作権未処理のため、公開できません。

（オ）
著作権未処理のため、公開できません。

1. （ア），（イ），（ウ）
2. （ア），（ウ），（エ），（オ）
3. （ア），（エ），（オ）
4. （イ），（オ）
5. （ウ），（エ）

〔No. 24〕

次の記述の（ア）～（エ）に当てはまるものの組合せとして最も妥当なのはどれか。

著作権未処理のため、公開できません。

	（ア）	（イ）	（ウ）	（エ）
1.	ポリカーボネート	ポリ塩化ビニル	アクリル樹脂	ポリプロピレン
2.	ポリカーボネート	ポリ塩化ビニル	ポリエチレン	ポリプロピレン
3.	ポリカーボネート	ポリプロピレン	ポリエチレン	ポリ塩化ビニル
4.	ポリプロピレン	ポリ塩化ビニル	アクリル樹脂	ポリカーボネート
5.	ポリプロピレン	ポリカーボネート	アクリル樹脂	ポリ塩化ビニル

〔No. 25〕

ファインセラミックス材料に関する次の記述（ア），（イ），（ウ）とその名称の組合せとして最も妥当なのはどれか。

（ア）
著作権未処理のため、公開できません。

（イ）
著作権未処理のため、公開できません。

（ウ）
著作権未処理のため、公開できません。

	（ア）	（イ）	（ウ）
1.	ジルコニア	炭化ケイ素	アルミナ
2.	ジルコニア	アルミナ	炭化ケイ素
3.	炭化ケイ素	ジルコニア	アルミナ
4.	炭化ケイ素	アルミナ	ジルコニア
5.	アルミナ	ジルコニア	炭化ケイ素

〔No. 26〕

接着剤に関する次の記述のうち妥当でないのはどれか。

1.

著作権未処理のため、公開できません。
2.

著作権未処理のため、公開できません。
3.

著作権未処理のため、公開できません。
4.

著作権未処理のため、公開できません。
5.

著作権未処理のため、公開できません。

〔No. 27〕

表色系に関する次の記述（ア），（イ），（ウ）のうち妥当なもののみを全て挙げているのはどれか。

（ア）

著作権未処理のため、公開できません。

（イ）

著作権未処理のため、公開できません。

（ウ）

著作権未処理のため、公開できません。

1. （ア）
2. （ア），（イ）
3. （イ）
4. （イ），（ウ）
5. （ウ）

〔No. 28〕

色相に関する次の記述の（ア）～（オ）に当てはまるものの組合せとして最も妥当なのはどれか。

著作権未処理のため、公開できません。

	（ア）	（イ）	（ウ）	（エ）	（オ）
1.	赤	緑	黄	青	橙（だいだい）
2.	赤	緑	黄	紫	橙（だいだい）
3.	赤	青	黄	緑	紫
4.	黄	緑	赤	紫	橙（だいだい）
5.	黄	青	赤	緑	紫

〔No. 29〕

狩野派の画家とその作品に関する次の記述（ア）～（エ）のうち，妥当なもののみを全て挙げているのはどれか。

（ア）

著作権未処理のため、公開できません。

（イ）

著作権未処理のため、公開できません。

（ウ）

著作権未処理のため、公開できません。

（エ）

著作権未処理のため、公開できません。

1. （ア），（イ）
2. （ア），（イ），（ウ）
3. （ア），（ウ），（エ）
4. （イ），（ウ）
5. （イ），（エ）

〔No. 30〕

仏像の製作技法に関する次の記述（ア），（イ），（ウ）のうち妥当なもののみを全て挙げているのはどれか。

（ア）

著作権未処理のため、公開できません。

（イ）

著作権未処理のため、公開できません。

（ウ）

著作権未処理のため、公開できません。

1. （ア），（イ）
2. （ア），（ウ）
3. （イ），（ウ）
4. （イ）
5. （ウ）

〔No. 31〕

シュルレアリスムに関する次の記述の（ア）～（エ）に当てはまるものの組合せとして最も妥当なのはどれか。

著作権未処理のため、公開できません。

	（ア）	（イ）	（ウ）	（エ）
1.	ジャン・アルプ	レティ・メイト	タタ	フェルナン・レジエ
2.	ジャン・アルプ	レティ・メイト	未来派	マックス・エルンスト
3.	ジャン・アルプ	オートマティスム	未来派	フェルナン・レジエ
4.	アントレ・フルトン	レティ・メイト	未来派	フェルナン・レジエ
5.	アントレ・フルトン	オートマティスム	タタ	マックス・エルンスト

〔No. 32〕

次の記述（ア）～（エ）の画家を年代順に並べたものとして最も妥当なのはどれか。

（ア）

著作権未処理のため、公開できません。

（イ）

著作権未処理のため、公開できません。

（ウ）

著作権未処理のため、公開できません。

（エ）

著作権未処理のため、公開できません。

1. （イ）→（ア）→（ウ）→（エ）
2. （イ）→（エ）→（ウ）→（ア）
3. （ウ）→（ア）→（イ）→（エ）
4. （ウ）→（エ）→（ア）→（イ）
5. （エ）→（イ）→（ア）→（ウ）

〔No. 33〕

作図に関する次の記述（ア）及び（イ）の図法により表された図の組合せとして最も妥当なのはどれか。

著作権未処理のため、公開できません。

（a）

著作権未処理の
ため、公開でき
ません。

（b）

著作権未処理の
ため、公開でき
ません。

（c）

著作権未処理の
ため、公開でき
ません。

（d）

著作権未処理の
ため、公開でき
ません。

（ア）

（イ）

- | | | |
|----|-----|-----|
| 1. | （a） | （b） |
| 2. | （b） | （a） |
| 3. | （b） | （d） |
| 4. | （c） | （a） |
| 5. | （c） | （b） |

〔No. 34〕

次の記述の（ア）及び（イ）に当てはまるものの組合せとして最も妥当なのはどれか。

著作権未処理のため、公開できません。

（ア）

（イ）

- | | | |
|----|-----------|-----------|
| 1. | インボリュート曲線 | サイクロイド曲線 |
| 2. | インボリュート曲線 | 対数うずまき線 |
| 3. | サイクロイド曲線 | インボリュート曲線 |
| 4. | サイクロイド曲線 | 対数うずまき線 |
| 5. | 対数うずまき線 | サイクロイド曲線 |

〔No. 35〕

次の建築物の屋根に共通して用いられている曲面として最も妥当なのはどれか。

著作権未処理のため、公開できません。

著作権未処理のため、公開できません。

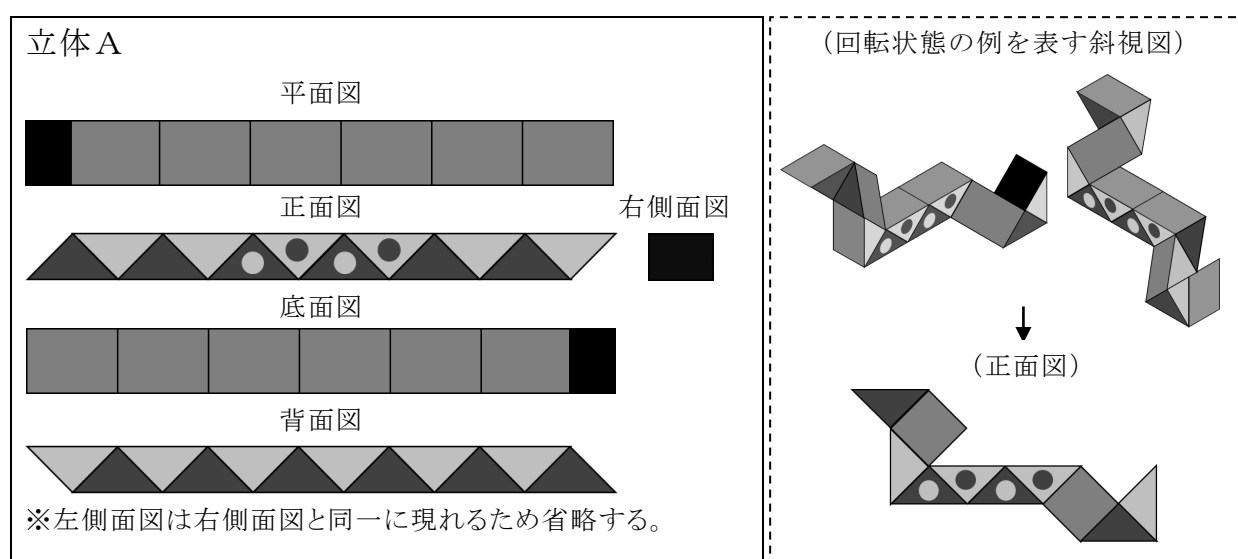
1. 牛角面
2. 複双曲線面
3. 楕円放物線面
4. つるまき線面
5. 双曲放物線面

〔No. 36〕

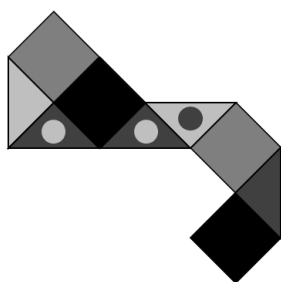
次の立体Aは、立方体を二等分して作成した三角柱を、その正方形の面が向かい合うように12個接続したものであり、隣り合う2つの三角柱は、その正方形の面の中心を軸に回転自在である。

中央の4個を固定し、左右各4個の三角柱を任意に回転させたときに出来上がる立体の正面図として、明らかに誤っているのはどれか。

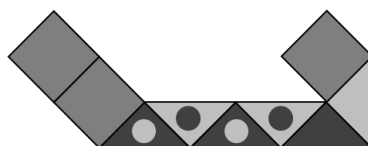
なお、各図の実線は立体の稜線を表し、隣り合う三角柱同士の相対的な回転角度は、立体Aの状態を基本として 0° 、 90° 、 180° 又は 270° のいずれかである。



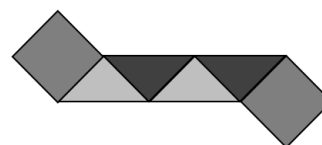
1.



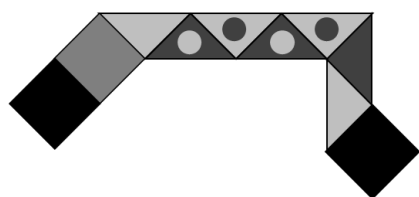
2.



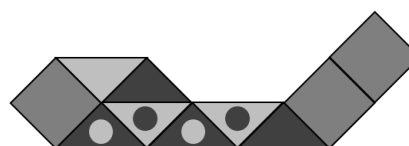
3.



4.

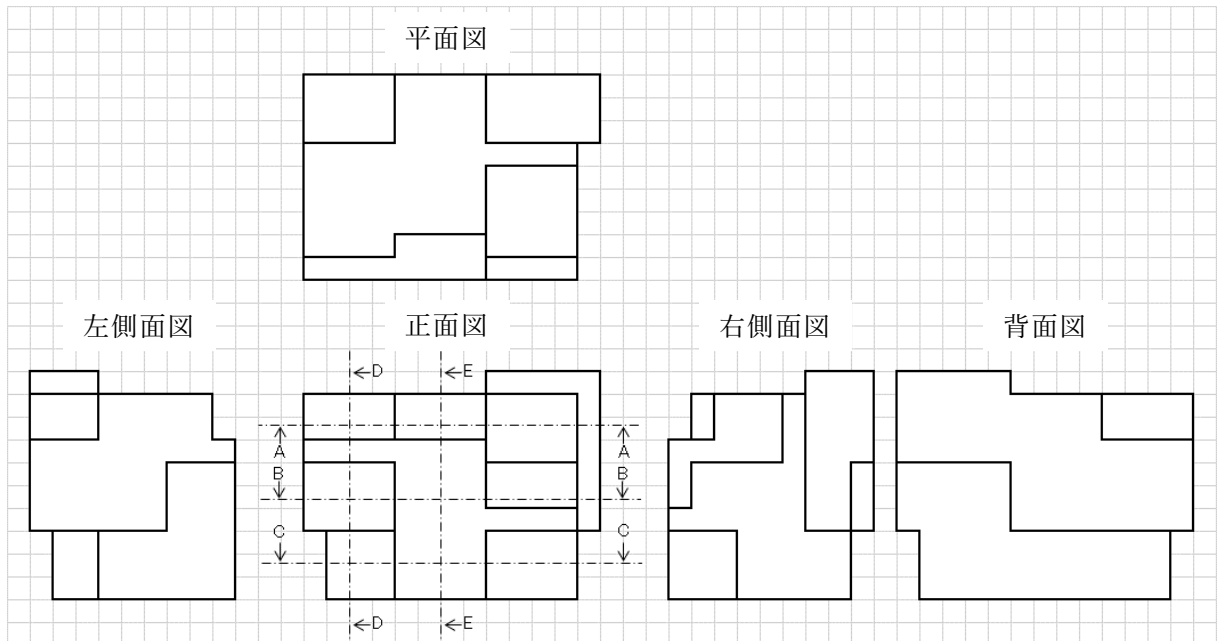


5.

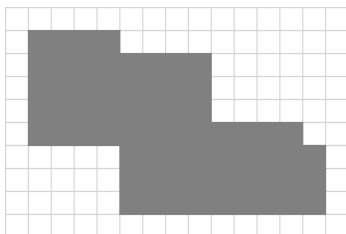


〔No. 37〕

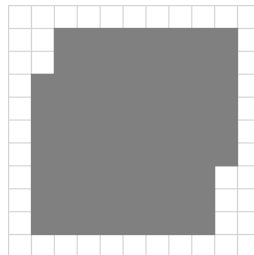
次の正面図，平面図，左側面図，右側面図及び背面図で表される立体をA－AからE－Eの指示線の位置で切断し，矢印の向きに見たときの切断面形状として明らかに誤っているのはどれか。なお，各図の実線は立体の稜線を表し，この立体には模様及び曲面はないものとする。



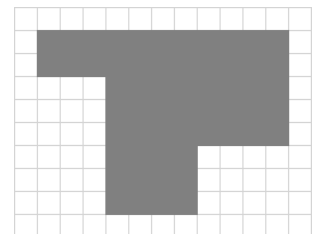
1.



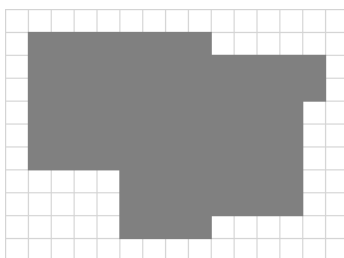
2.



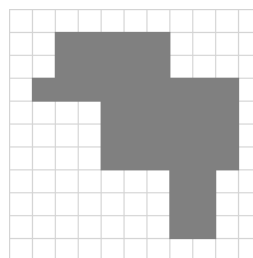
3.



4.

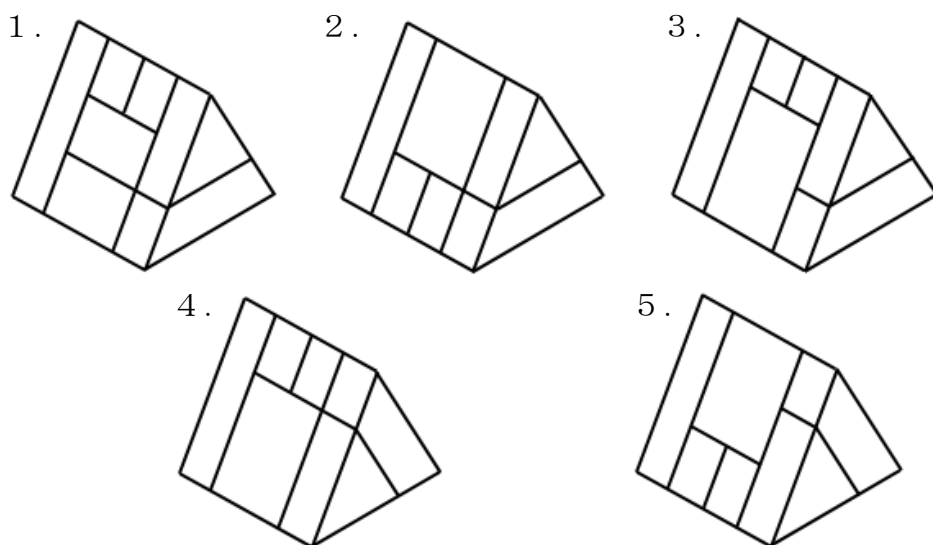
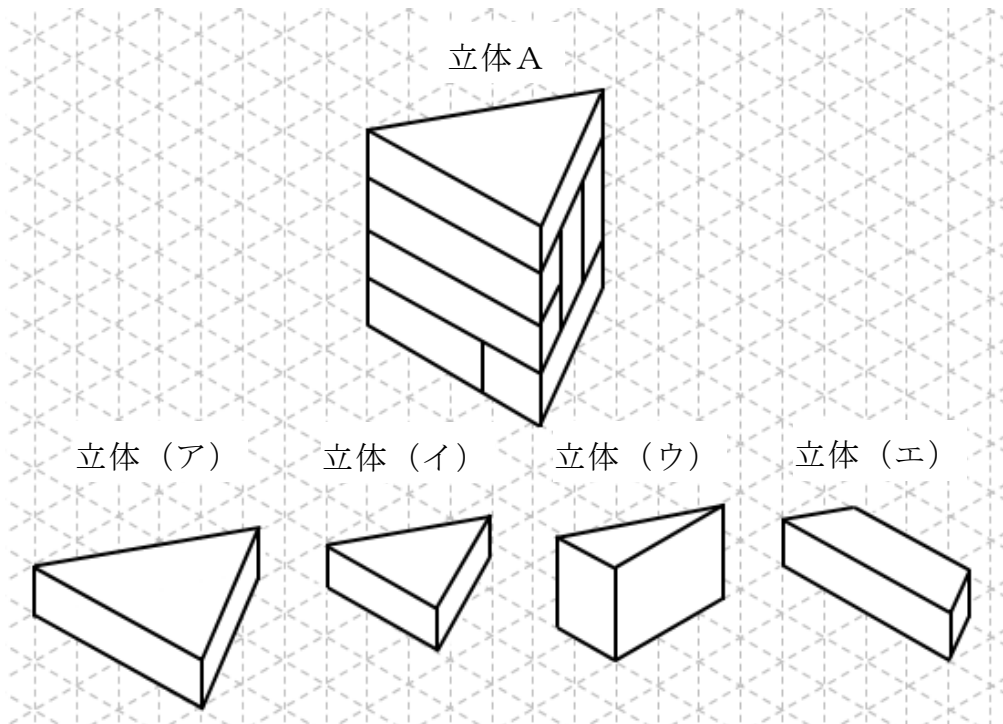


5.



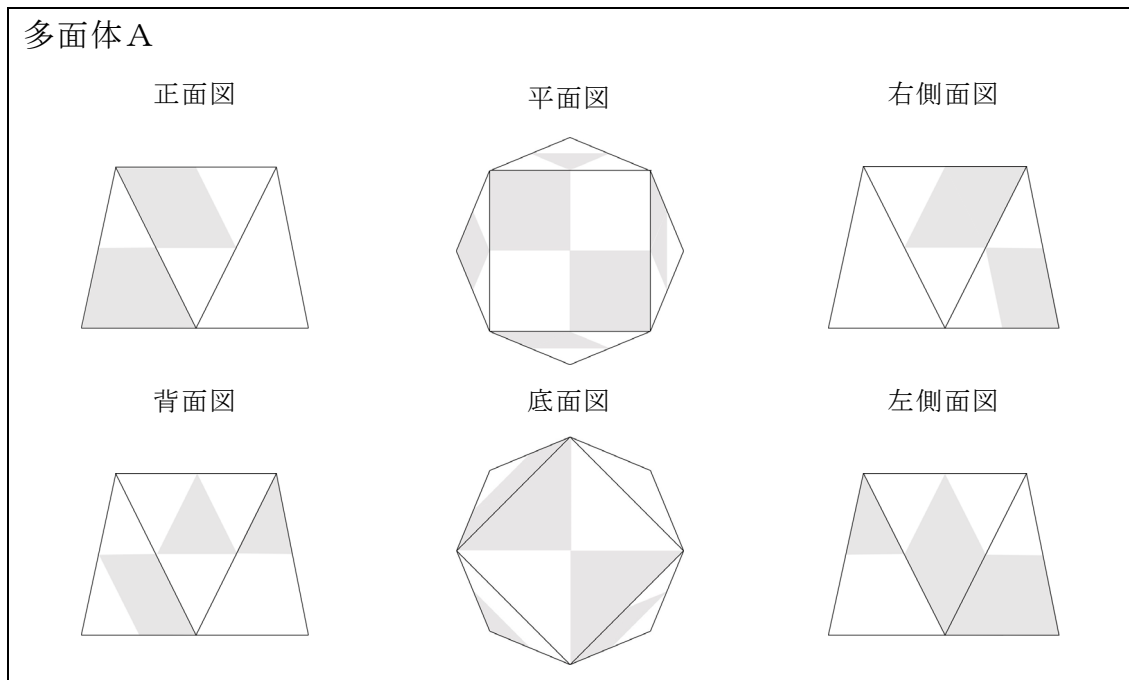
〔No. 38〕

次の立体Aが、立体（ア）及び（イ）を1つずつ、（ウ）を2つ、（エ）を3つの計7つの立体を組み合わせることにより構成される場合、立体Aの斜視図に現れていない2面を表した斜視図として最も妥当なのはどれか。なお、各図の実線は立体の稜線を表し、各立体の表面には模様やくぼみはないものとする。

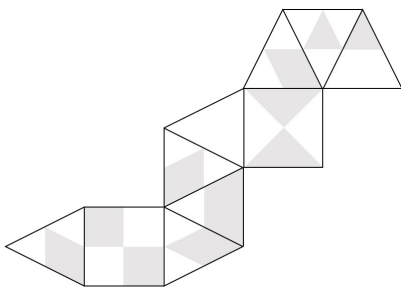


〔No. 39〕

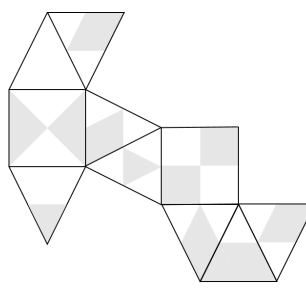
次の六面図によって表される多面体Aの展開図として最も妥当なのはどれか。
 なお、各図の実線は多面体の稜線を、薄墨は模様を表している。



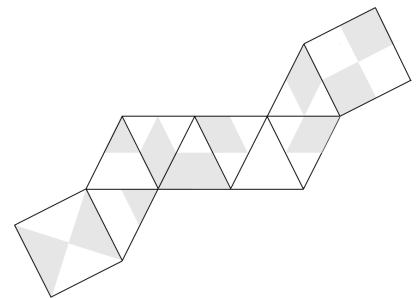
1.



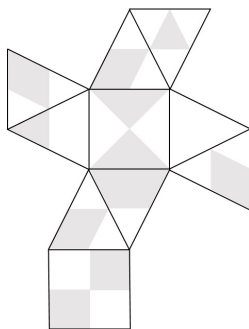
2.



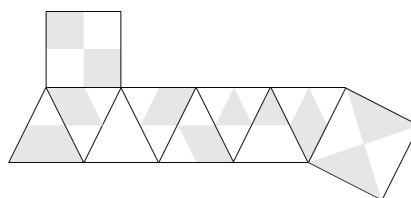
3.



4.

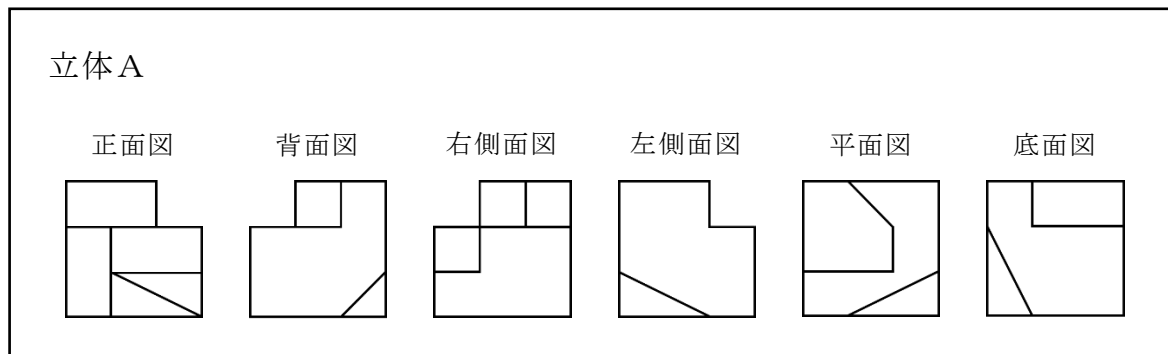


5.

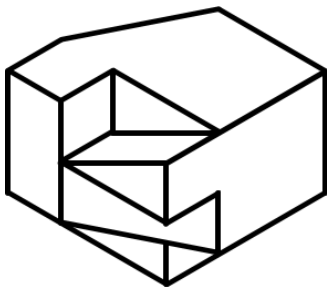


〔No. 40〕

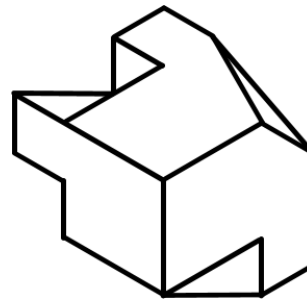
次の六面図によって表される立体Aの斜視図として最も妥当なのはどれか。
 なお、各図の実線は立体の稜線を表し、立体Aには模様及び曲面はないものとする。
 また、各斜視図は立体Aを回転させた状態で表したものを含んでいる。



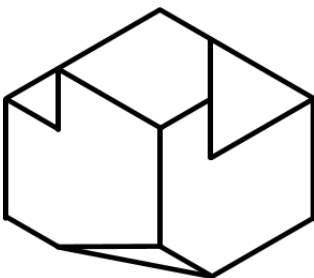
1.



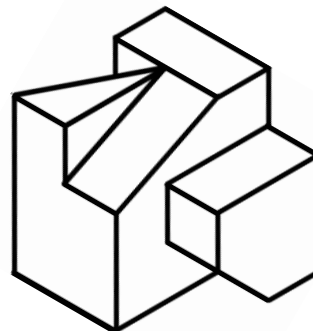
2.



3.



4.



5.

